

子育てを楽しもう

「駄目なもの^{ため}はダメ」 ・ 説明はいらない ・

昨年のNHK大河ドラマ「八重の桜」の舞台となったのは会津藩でした。その会津藩では、藩士に子弟のうち6歳から9歳までの10人程度のグループを作らせ、それを「什(じゅう)」と呼んでいました。「什」には決まりがあって、それを「什の掟(おきて)」と言っていました。

やってはいけない掟には「卑怯な振る舞いをしてはなりません」「弱いものをいじめてはなりません」など七ヶ条ありますが、結びは「ならぬことはならぬものです」でした。つまり、やってはいけないことに理由などない、説明はいらないということです。

子どもは、とくにお母さんにはいろいろな要求をします。多くの場合は「ダメ」と言わずに“どうしたの・いいよ”ときき入れるのが正解です。ダメ出しは出来るだけ少なくすることがポイントです。しかしいったんダメと言った場合は、プシないこと、理由や説明は不要です。

親にはダメの理由が沢山あるはずですが、しかし重要なことは言葉や説明ではなく、親子の気持ちの共有化です。

子どもの館 子育て相談医 廣澤 元彦(市立医療センター名誉院長)



「男2代の子育て講座」を開催しました！



去る2月23日(日)に第8回目となる「男2代の子育て講座」が開催されました。今回17人のおじいちゃんとパパたちの参加でこれまでに32人のソフリエと65人のパパシエが誕生しました。



みんな楽しそうに受講されていました。おじいちゃん、パパ！期待しています。



キッズハウス 3月スケジュール

- らくがきタイム
10:00~16:00
- お楽しみタイム(平日のみ)
13:00~
- 個別子育て相談(小児科医)
23日(日)13:00~15:00
- 栄養相談会(栄養士)&子育て相談(保育士)
27日(木)13:00~16:00
- わくわくタイム
28日(金)13:30~

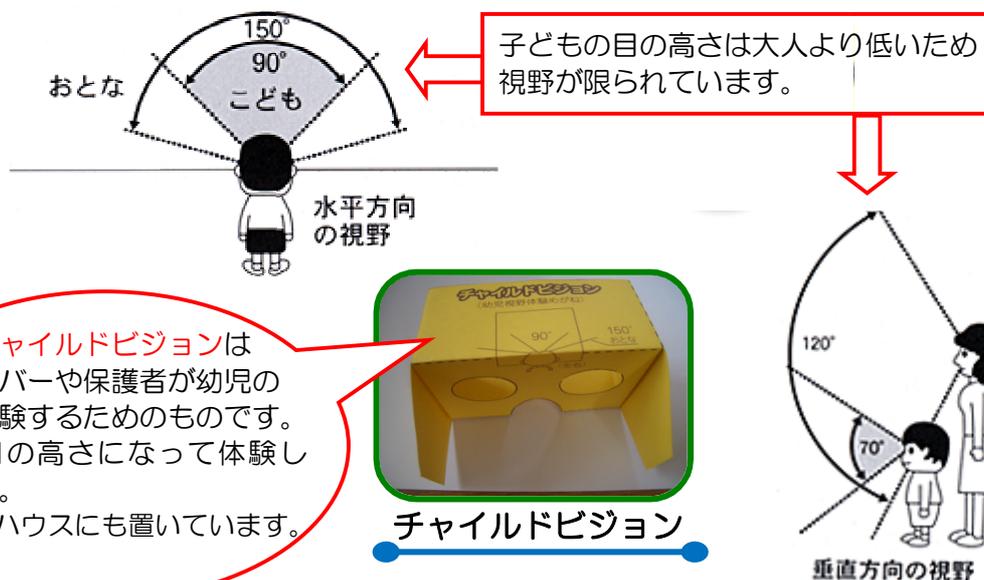
おしらせ

子どもの館整備工事に伴い、**3月3日(月)から20日(木)まで臨時休館**することとなりました。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
※子ども一時預かり室は休館中も**3月5日(水)・19日(水)**を除いてご利用いただけます。

はたらくママ応援し隊

子どもの目線で安全確認

入園や入学を期に、外歩きをする機会が多くなります。
特に小学生になると、友だち同士で行動することが増えます。入学前に親子で通学路を歩いてみるのもいいですね。



子どもは思いがけない行動をするものです。教えられて「わかった」と言っても、その通りの行動は出来ません。「きちんと止まる」ことを教えましょう。公園の入り口・玄関先・踏切やお店の出口など、「止まれ」マークが無くても危険な場所はたくさんあります。まずは大人がよいお手本になりましょう。

子どもは、大人のマネをしながら交通行動を身に付けていきます。

スタッフコラム

キッズハウスの受付カウンターでは、毎日多くのお客様のお迎えとお見送りをしますが、なるほど！と感心することがよくあります。

例えば、小さなお子さんが靴を履く時、ずっと待ってあげているママがたくさんいらっしゃいます。中には、なかなかうまく履けない子どもに「がんばれ♪がんばれ♪」とリズムよく手をたたきながら声かけをしているママもいらっしゃいます。

そんな時、「早く！早く！」と我が子を急がせていた自分を思い出しました。同時に子どもの行動を見守り、気長に待つことの大切さと、それが出来るママは素敵だなと改めて感心しました。

これからはママたちと一緒に、マイペースで頑張っている子どもたちにやさしい励ましの声をかけてあげようと思います。



北九州市立 子どもの館

子どもの館では、楽しいイベントがたくさん！HPやイベントカレンダーなどでお知らせしています。都合により、イベントの内容・休館日を変更することがあります。詳しくはお電話でお問い合わせください。

開館時間 10:00~19:00

キッズハウス(未就学児とその保護者)入場料大人 200円・小人 50円 (1歳未満は無料)